

函館北ロータリークラブ会報

2012~13年度 国際ロータリー テーマ

奉仕を通じて平和を

2012~13年度 国際ロータリー会長 田中作次

鶴喰理三 会長テーマ — 地域に貢献する奉仕を —

★会長 鶴喰理三 ★幹事 増山 正



- ・例会場：函館国際ホテル 〒040-0064 函館市大手町5-10 TEL23-5151
- ・例会日：毎週水曜日 12:30~13:30 事務局：函館市大手町5-10 ニチロビル4F TEL23-3870
- ・ホームページアドレス <http://www.hakodate-north.org/>

《第2373回例会》第31号 2月27日(水)

本日のプログラム

夜間例会「七飯RC合同例会」

於 函館国際ホテル 午後6時30分~

2012~2013 <第2372回例会>

第30号 2月20日の記録

- ◎司会 山下 清司 元会長
- ◎斉唱 それでこそロータリー、四つのテスト
- ◎ゲスト 陸上自衛隊第28普通科連隊
本部管理中隊長 石田 利光 氏
米山奨学生 李 伊朋さん
- ◎ビジター 函館東R.C.矢島 千穂君

- ◎会長報告 山下 清司 元会長
- 李 伊朋さんに2月と3月分の奨学金をお渡しします。

・李さんより挨拶

米山奨学生として皆様方にお世話になり、早くも一年になります。私は4月から大阪の方に移り、大学院生として2年間過ごすことになりました。この一年間皆様方と知り合いになり、沢山の事を勉強させていただきました。ほんとうにありがとうございました。

- 理事会報告 藤田 正男 副会長
- ・和歌山城南RC25周年式典について



山下 清司 元会長



米山奨学生 李 伊朋さん



2月20日 卓話
陸上自衛隊第28普通科連隊
本部管理中隊長 石田 利光 氏

- ニコニコBOX会計予算から、式典登録料、御祝儀、みやげ等、40万円弱支出します。尚、歓迎会、エキスカッション等は個人負担で了承されました。
- ・会長エレクトセミナー、財団・米山セミナー出席者の旅費について
森会長エレクトが出席しますので、登録料、旅費、宿泊費等5万円了承されました。
- ・IMでのクラブ発表者の選出について
南木50周年式典実行委員長にお願いしました。
- ・2012年12月末日現在の決算報告について
増田会計より提示があり了承されました。
- ・その他 3・4月の会長代行の予定
3月6日藤田副会長・13日南木元会長・20日祝日休会・27日小笠原元会長・4月3日森元会長・10日松見元会長・17日中川元会長・24日IMに移行

◎幹事報告 増山 正 幹事

- 株クマヒラ様より「抜粋のつづり72」が届いておりますので、メールボックスに入れてあります。お持ち帰り下さい。

◎親睦活動委員会 渡部 二康 委員

ニコニコBOX投入報告

- 増田会員・森 会員・山下(清)会員・弗田会員
……陸上自衛隊第28普通科連隊様を歓迎して。

小笠原会員……ニコニコBOXに協力。

◎卓話『東日本大震災の災害派遣活動について』

陸上自衛隊第28普通科連隊

本部管理中隊長 石田 利光 氏

私はこの度の災害で、28連隊から派遣された84名の隊長として参加しました。部隊に派遣命令が来たのは、災害から3日目でした。命令は、被災者生活支援と言うことでしたので、1台で200名の食事が作れるキッチントレーラーを4台用意しました。部隊の編制で気をつけたのは、まず健康であること、次に炊事の知識があること、車両整備ができること、通信機材が使える、衛生救護員を含めることの5つです。

私の今までの経験から隊員に確認したことは、野外での苛酷な生活に耐えられるか、被災者より良い生活はしない、被災者の苦情に耐えられるか、人の悪口は言わない、これは苛酷な生活が長期間続くとあいつがこうだから等、隊員内で仲間割れが起こることがあるからです。

初めの命令は青森の駐屯地に前進せよでしたので、青森の駐屯地に入り次の命令を待ちました。次に岩手の駐屯地に前進せよでしたので移動しましたが、岩手の駐屯地は、陸海空を統括する大きな駐屯地なのですが、他から来た部隊で入れず、やむなく高速道路のサービスエリアや自動車教習所を借りて待機しました。

命令任務は岩手県宮古市での給食支援でしたが、食材は無く、手に入る物資でその都度献立を考えることになっていました。ところが、行政も当初混乱していて連絡が悪く、米も手に入りませんでした。ようやく交渉して米を手に入れました。始めはグリーンピア田老で約300名の炊き出しの要請でしたが、その付近には10ヶ所位の避難所があり、980名位の避難者がおり、一人当たり小さなおにぎり2個と、パン1個しかあたらず、米もすぐ底をつく状態でした。

その内、全国から救援物資が集まってきましたので、大きな体育館が受け入れ所になっていました。しかし、

大型トラックで次々に大量の物資が来ますが、仕訳ができなく、その場所に山積みになっている状態でした。

避難所での水は、水道局と自衛隊の給水車で確保できていました。火は流されたプロパンを拾いなんとかしていました。電気と通信は使えませんでした。特に困っていたのはトイレと生活用品（トイレトーパーや生理用品など）の不足です。物資はあるんです。そこで私の判断で隊員を分け、炊き出しと平行して生活物資の搬送を行いました。しばらくは、隊員は寝るヒマありませんでした。又、米軍からも食料など多くの物資をもらいました。その内ボランティアが入り仕訳が順調になってきたので、各避難所の人数、男女別、年齢別を大ざっぱに調べて適当に物資の搬送をしました。2週間後には順調な流れができてきました。3週間後にはもう間に合っているよと言われるようになってきました。

給食支援の方ですが、日がたつと米、みそ、野菜など入ってきましたが、塩、砂糖等調味料が無く献立には苦勞しました。又、支援人数が増えてきましたので、自衛隊の装備だけでは足りず、ボランティアの人と手分けして、閉店していたホテルの調理場も利用させてもらいました。

2週間以上たつてからは、学校を再開させねばならず、支援者の健康状態により旅館や老人ホーム等に分け、避難所を整理していきました。今後の予定の説明会をしたとき市長やTVが入ってましたが、温かいスープを配った時、被災者の笑顔を見て充実感を感じました。

最後になりますが、こういう非常時のとき、多くの人に協力してもらいましたが、特に全国にいる予備自衛官（退職した元自衛官）には助けられました。

本日はこのような時間を作っていただき、ありがとうございました。

(会報担当者：石橋 輝夫 委員)

航空・宿泊パック、JR・宿泊パックなど
多数の割引パック商品もございますのでお気軽にお尋ね下さい。

トラベルサービスはこだて

〒040-0072 函館市亀田町5-33
TEL. 44-0088 FAX. 45-7100

(広告掲載：小河 博保 会員)

◎2月6日出席報告 (中川 洲平 副委員長)

会員	25名	出席率対象会員	24名
		出席規定免除会員(a)	1名
		出席規定免除会員(b)	0名
当日出席	16名	当日欠席	8名
他クラブ出席	3名	出席合計	19名
出席率		79.17%	

次回のプログラム

平成25年3月6日

第3回 クラブアッセンブリー

テレフォンサービス(例会移動案内) 電話 26-3170番